

令和5年度 若桐講座一覧

NO.	学部	お名前	講座のタイトル	講座の概要
1	教育	かやの まさのり 茅野 政徳 先生	「国語」をいつ学ぶの？ 「今」でしょ！	生まれた時からすぐそばにある言葉。空気や水のような当たり前の存在である言葉。そんな言葉をじっくり見つめる機会は少ないですね。なぜ「国語」を学ぶのか、考えたことはありますか？ いつ「国語」を学ぶのか、「今」なんですよ！なぜ？いつ？その答えを用意して、皆さんをお待ちしています。日本語の特徴をはじめ、「国語」を学ぶ意味を一緒に考えましょう。
2	教育	ごとう けんじろう 後藤 賢次郎 先生	社会の分かり方と社会科教育	直接その手で触れられない「社会」を、私たちはどのように「分かる」のでしょうか。分かり方のタイプを事例とともに紹介し、それを通して社会を広く、深く捉える力を養う社会科教育の魅力について講義します。 ①社会を分かるってどういうこと？ ②沢山集めると分かる。 ③原因と結果、関係から分かる。 ④背後にある価値観、意図から分かる。 ⑤交流の過程から分かる。 ⑥社会科教育の魅力。
3	医	こじか さとる 小鹿 学 先生	子ども虐待に向き合う ～予防、発見、支援のために皆ができることは？～	R3年の児童相談所の虐待の対応件数は20万件を超えて増えつづけています。虐待は子どもの心と体を蝕み、傷ついた子どもは不幸にも自分が大人になった時、自らの子どもを意図せず虐待してしまうことがあります。どうすれば虐待を予防したり、早期に発見して子どもを救い、虐待の連鎖を断ち切ることができるのでしょうか？皆で考えてみましょう。
4	医	さ の ふみかず 佐野 史和 先生	こころと脳の外来の処方せん	原因不明の頭痛、ゲーム・ネットがやめられない、テスト直前にならないと課題に取り組めない、進路が決められない…。これらの困り事が起こるメカニズムを、神経科学・行動遺伝学・心理学・哲学などの観点から明らかにし、（ほんの少し）楽になれる処方せんをお出しします。この講座が終わるころには、こころと脳の働きの不思議な関係（体育祭の盛り上がりと成績の関係など）が理解できるかも！？

5	工	たんざわ つとむ 丹沢 勉 先生	ロボットのはなし ～ 私たちの未来とロボット～	現在活躍しているロボットの紹介や、ロボットは遠い世界のものではなくすでに身近な存在であること、自分たちでも作れることをお話します。頭脳であるコンピュータについては身近なゲーム機と絡めてその進化について講義を行います。また、講義の最後に簡単な小型のロボットのデモも行います。 (実際に動きを観察したり、操作したり、触ったりしてロボットを感じてください)
6	工	たけだ てつあき 武田 哲明 先生	熱エネルギーの利用技術	熱の移動現象と熱エネルギーの利用方法を解説するとともに、現在我が国が直面しているエネルギー問題に関して、原子力も含めた資源エネルギー、並びに再生可能エネルギーについて、さらには山梨県における再生可能エネルギーの利用について解説します。
7	生命環境	こうだ たかし 幸田 尚 先生	ゲノムから見た生物	急激に進歩しているDNAの解析技術によって生物学は大きく変貌しています。生命の設計図・ゲノムを読むことで次々と明らかになる生物の進化や発生のしくみ、医療への応用などをお話しします。
8	生命環境	ふじはら まさふみ 藤原 真史 先生	ゆらぎの中の民主主義	日本では当たり前の存在であるかのように思われがちで、世界的に見ても拡大傾向にあった民主主義（自由民主主義体制）が、かつてなく揺らいでいると言われます。本講座では、政治制度や政治現象を研究する政治学の観点から、民主主義の強みや弱み、民主主義を支える仕組みについて、見つめ直します。